



気を抜くのは禁物！ 新型コロナウイルス感染症

令和2年9月2日

富山県感染症情報センター

(0766-56-5431 直通)

(0766-56-8142 細菌部)

(0766-56-8143 ウイルス部)

感染症発生動向速報

(令和2年第35週分・8月24日～8月30日)

《インフォメーション》

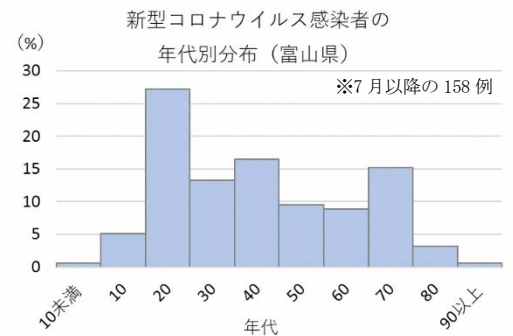
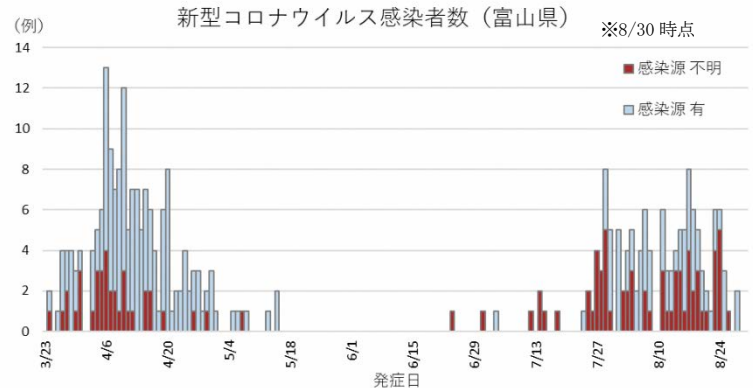
●新型コロナウイルス感染症

国内の新型コロナウイルス感染者数は、8月30日時点で67,663例となり、1,278例の死亡が確認されています。国内の感染者数は、7月末をピークとして徐々に減少していますが、県内の感染者数は増加し続けています(右上図)。

県内では、今週新たに44例の感染者が報告され、8月30日時点の累積感染者数は385例になりました。今週報告された44例のうち感染経路不明の割合は約3割です。また、7月以降の感染者は幅広い年代に分布し、特に20歳～40歳代、70歳代に多くなっています(右下図)。

引き続き、人との距離を保つことで接触機会を減らす、マスクを着用する、手洗いなどの手指衛生を行う、3密(①密閉、②密集、③密接)を回避する、クラスターが発生しているような施設への立ち入りを控える、感染者が多く発生している地域への往来は特に緊要度の高いものを除き自粛する等の感染対策を心がけることが重要です。

新型コロナウイルス感染症の初期症状は発熱、咽頭痛、咳など通常のかぜ症状と同様です。しかし、かぜと比較して、体のだるさが強く、その症状が長く続きます。また、症例によっては肺炎を起こし重症化します。強いだるさ、息苦しさ、高熱(38.0℃以上)等のいずれかがあり肺炎が疑われる方、高齢者や基礎疾患等がある方は、速やかに帰国者・接触者相談センターにご相談ください。発熱や咳など比較的軽い風邪の症状の方も、4日以上続く場合は必ず帰国者・接触者相談センターに相談し、指定された医療機関を受診してください。



《全数報告の感染症》

指定感染症 新型コロナウイルス感染症 44件

三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 2件 (①第34週診断分:30歳代、女性、O26、VT1
②20歳代、女性、O157、VT2)

四類感染症 レジオネラ症 1件(70歳代、女性、肺炎型)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	1.83(↓)	2.45
2位	突発性発しん	0.55(↓)	0.79
3位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.41(↑)	0.34
4位	手足口病	0.28(↑)	0.14
5位	マイコプラズマ肺炎	0.20(↓)	0.40
6位	咽頭結膜熱	0.17(↑)	0.14

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます

アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

○感染症発生動向調査報告状況（令和2年第35週 令和2年8月24日～令和2年8月30日）

分類	疾患	今週報告分（第35週）						累積報告数					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	3	1	1	1	38	44	36	12	34	11	292	385
二類感染症	結核							9	3	22	8	26	68
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症					1	1			9		10	19
四類感染症	E型肝炎							2					2
	A型肝炎							9				1	10
	デング熱											1	1
	レジオネラ症			1			1	1		11	1	13	26
五類感染症	アメーバ赤痢										1	2	3
	ウイルス性肝炎											1	1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症							1		4	1	3	9
	急性脳炎							2		1		1	4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症									2		4	6
	後天性免疫不全症候群											1	1
	侵襲性肺炎球菌感染症							2		2		5	9
	水痘（入院例）							1	2	2		2	7
	梅毒							2		3		12	17
	破傷風											2	2
	百日咳											24	26
	定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ							625	290	892	567	1,190
RSウイルス感染症								2	5	26	4	37	74
咽頭結膜熱		2 0.50		2 0.25		1 0.10	5 0.17	82	56	106	8	76	328
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2 0.50		6 0.75		4 0.40	12 0.41	117	176	1,135	170	1,323	2,921
感染性胃腸炎		22 5.50	7 2.33	9 1.13	1 0.25	14 1.40	53 1.83	861	477	610	252	1,739	3,939
水痘				2 0.25	1 0.25	1 0.10	4 0.14	29	30	62	17	95	233
手足口病			1 0.33	4 0.50	1 0.25	2 0.20	8 0.28	18	3	25	8	52	106
伝染性紅斑				1 0.13			1 0.03	9	26	31		162	228
突発性発しん		1 0.25		5 0.63	2 0.50	8 0.80	16 0.55	25	20	145	54	129	373
ヘルパンギーナ		2 0.50				2 0.20	4 0.14	55	1	13	3	7	79
流行性耳下腺炎									5	5	4	12	26
流行性角結膜炎								1	5	8	2		16
細菌性髄膜炎										1			1
無菌性髄膜炎								1			1	5	7
マイコプラズマ肺炎				1 1.00			1 0.20	2	7	22	16	9	56
クラミジア肺炎												1	1
感染性胃腸炎（ロタウイルス）										2	2		4
インフルエンザによる入院患者（*）								42	5	28	74	53	202

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

* インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和元年第36週(9月2日)～の集計です。